

# いなちゅう報

No. 55 昭和40年2月15日発行 三重県度会村

## 駒ヶ野の隆祥橋わたりぞめ

### 期待される山林開発と梅林造成

#### 総工費五百十三万円で完工

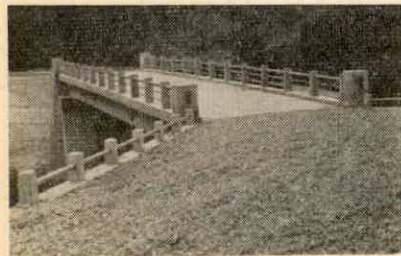
町村合併後、一之瀬川に架設された火打石の天祥橋、栗原の栗原橋、災害復旧の五里山橋につづいて、四つ目の橋が生まれました。それは駒ヶ野の隆祥橋（大野村長命名）で二月六日完工式が行なわれました。

式は大野村長から地元代表の岩井源吉さんに橋の命名書を交付のあと、神事、村長式辞

工事施行者の豊田コンクリート株式会社ならびに山野建設に対して感謝状授与、杉浦豊田コンクリート副社長、作野議長の祝辞、鈴木本駒ヶ野区長の謝辞について、西村一之瀬村社宮司、大野村長、地元の前長者の亀田よしゑさん（八十二歳）米田とみさん（七十九歳）



隆祥橋のわたりぞめ



旧橋は、昭和二十四年に架設された木橋で四、五年前かららんかんがゆがむほど老朽し、耕耘機など車両の通行があやぶまれていました。地元では、六年前からこの橋の架け替えを強く望んでおりましたが、昨年三回目の補正予算に計上され、七月十五日着工、地元のねがいがかようなく実現しました。隆祥橋の橋台は、純コンクリート造り、けたはPS（ホストステーション）使用による近代的な永久橋で、幅員四メートル、延長二十メートル、取付道路（幅員四メートル、延長百二十四メートル）を含めて総工費は五百十三万円を要しました。

#### 完工した隆祥橋

この橋の完成により田約十二ヘクタールのほか奥地山林の開発と梅林などの新企画によりこの地区の民生安定と福祉向上が期待されています。

## 春の火災予防運動

2月28日から3月13日まで

例年春先には、空気が乾燥し季節風も強いなど気象上の悪条件が重なって、往々にして規模の大きい火災が発生します。また、この頃は、冬の火気の取扱いに馴れて火を軽視しがちの時期でもありますので、火災に対する心構えを喚起するため二月二十八日から三月十三日まで全国的に春の火災予防運動を実施します。今回の重点目標には、一、たばこによる火災の防止、二、焼死事故の防止、三、大火の防止、四、特殊火災の防止をとりあげています。とくに度会村では、山火事の多い季節です。たばこの火、たき火などの後始末は完全にいたしましょう。

## 広報掲示板

### 関西茶品評会ご案内

本年の関西茶品評会が次の要領で開催されます。県から本村へ要望のあった出品点数は二十五点ですが、今から心がけていただいで良い茶を出品してください。

#### 〔関西茶品評会開催要領〕

一、開催時期および場所  
昭和四十年十月 滋賀県

一、出品者の種類と量目  
煎茶 三〇キログラム

玉露 二〇キログラム

かぶせ三〇キログラム

一、出品茶の容器と集荷場所  
イ、容器は新品で一点一容器とする。

ロ、集荷場所は、度会村茶業組合茶冷蔵庫

#### 自衛官を募集中です

ただ今、防衛庁では自衛官を募集中です。資格は、満十八歳以上二十五歳未満となっていますが、満十七歳になれば受験できますから、ご希望の方は、本庁総務課または津市下部田、自衛隊三重地方連絡部へ申し出てください。また、久居町の陸上自衛隊を見学ご希望の方は、取りつぎいたしますから本庁総務課へご連絡ください。



12月定例村議会

# 人事と条例制定などきめる

## 伊藤助役、中村収入役任命に同意

十二月定例村議会は、十二月十八日開会、度会村村助役ならびに収入役の選任、度会村教育委員会委員の任命など十三議案を審議、いずれも原案に同意または原案どおり議決し同日閉会しました。

その結果、欠員中の助役には収入役の伊藤正三氏（日向出身）収入役には経済課長兼土木課長の中村正氏（上久具出身）教育委員会委員には教育長職務代理者の畑中松之助氏（立岡出身）と奥本正八氏（小川出身）がそれぞれきまりました。

また、教育委員会委員の畑中松之助氏は一月十一日付で度会村教育長に任命されました。

## 消防出ぞめ式で

### 優良団員を表彰

恒例の消防出ぞめ式は、一月七日、中川小学校校庭に消防団員百五十名、来賓五十名が集まり盛大に行なわれました。

この日、優良団員として、次のみなさんが表彰されました。

【県消防協会会長表彰】分団長 細谷安司、部長 長尾誠一、班長 藤田翼、団員 山下麻生、八木弘幸、西野隆藏

【村長表彰】班長 山下定一、森田庄太郎、山本高行、団員 作野徳一、長谷川長生、中野光雄

【村長表彰】班長 西田稔、山本充祇、野田美喜夫、森本平生、尾崎和也、団員 山下隆司、杉本正男、中野久、奥野丈夫、中西務、山本喜一、浦田秋生、植村健一、山北岩夫、中村和弘、奥野重吉、森田弘、河村節雄、岡村保夫、森本賢、中村永二郎

## 教育委員会委員に畑中、奥本両氏を任命

【議決された議案】  
△度会村村助役ならびに収入役の選任について  
△度会村教育委員会委員の任命について（畑中松之助、奥本正八両氏を任命）  
△昭和三十九年度度会村一般会計第七回補正予算既決予算額九千



式出は写真

教育委員会委員（教育長である委員を除く）の報酬の日額五百円を年額五万五千元に、防犯委員会委員の報酬年額一万円が加えられ、臨時出納検査立会人ならびに農林業基本対策審議会委員の報酬は、それぞれ不用となったので削除されました。

△昭和三十八年

八百七十二万四千円、補正額二百九十六万八千円、合計一億一千九百九十九万二千円

△職員の仕事の宣誓に関する条例  
△職員の懲戒の手続及び効果に関する条例  
△職員の分限に関する手続及び効果に関する条例  
△職務に専念する義務の特例に関する条例  
△条件付採用期間中の職員及び臨時的に任用された職員の分限に関する条例  
△度会村税の特例に関する条例  
△度会村消防団員公務災害補償条例  
△度会村報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

度会村県道改良事業特別会計歳入歳出決算の認定について

歳入一百七十一万九千七百六十円、歳出一百六十九万四千四百六十六円、差引二万九千三百十四円を翌年度へ繰越し。

△村道路線の認定について  
次の路線の認定について議決されました。

- 一、路線名 村道栃木線
- 二、起点 県道伊勢滝原線 沿い 棚橋栃木地内七百八十五番の一
- 三、終点 棚橋栃木地内八百十六番の二
- 四、幅員 六・五メートル
- 延長 一七六・四メートル

△村道路線変更の認定について

## 村議会常任委員会

### 委員ご紹介

九月定例村議会で村議会常任委員会委員の改選が行なわれました。新委員の顔ぶれは次のとおりです。

#### 【総務財政委員会】

委員長 森田用三、副委員長 釜谷周吉、委員 中森文夫、世古良五郎、神森克己、荻田庄一郎、西岡右造、東出新市

#### 【産業土木委員会】

委員長 西井三郎、副委員長

次の路線の変更認定について議決されました。

- 一、旧路線名 村道殿山線  
起点 県道伊勢南島線分岐点、終点 彦橋右岸詰 重要な経過地 延長一六八メートル、幅員二メートル、彦橋木橋延長二五メートル、幅員一・八メートル
- 二、新路線名 村道殿山線  
起点 県道伊勢南島線分岐点、終点 隆祥橋右岸詰、重要な経過地 延長一四二メートル、幅員四メートル、隆祥橋（永久橋）延長二〇メートル、幅員四メートル

#### 【教育民政委員会】

委員長 岡山彦二、副委員長 世古武治、委員 中野国男、鳥羽一生、清水菊三、福井辰雄、山下茂雄

#### 藤田局長勇退、後任に増田氏着任される

前内城田郵便局長、藤田幸一郎氏は、去る二月一日付で勇退されました。その後任として、松阪郵便局から増田愛太郎氏が着任されました。



〔九月定例村議会〕

三十八年度一般会計決算を認める

農委は次の選挙から十六人に

第三回定例村議会は、九月三十日開会、度会村農業委員会委員の選挙による委員の定数条例の一部改正など四議案を原案どおり可決、昭和三十一年に行なわれる次の選挙から八年度一般会計歳入歳出決算を原案どおり認定、同日閉会されました。

△度会村農業委員会委員の選挙による委員の定数条例の支給方法などが新たに追加

一部を改正する条例案  
度会村農業委員会委員の選挙による委員の定数は、現在二十一人ですが、昭和四十一年に行なわれる次の選挙から十六人に改められました。

△度会村職員給与条例の一部を改正する条例案  
通勤職員に対する通勤手当の支給方法などが新たに追加

△昭和三十一年度度会村一般会計歳入歳出決算の認定について  
原案どおり認定されました。決算額は、歳入が九千三百八十三万九千五百七十一円、歳出が八千五百四十六万五千五百六十九円で差引八百三十七万七千二百円の黒字です。



内中屋内体操場で成人式

ことしの成人者は138名

ことしの成人式は1月15日、内城田中学校屋内体操場で、静粛に行なわれました。

この日午前10時開会、先ず式場正面に国旗が掲揚され、神宮ならびに氏神に対して拝拝、国歌斉唱、大野村長の式辞、田村衆議院議員(代理)長岡県議会議員ら来賓の祝辞、成人者代表の田畑秋男君(和井野)に記念品(コ

ヒーセット)を贈呈成人者を代表して岡村和美(棚橋)さんが「みなさまの期待にそうよう努力したい。」と答辞をのべ午前11時30分頃終了しました。そのあと本庁職員によるW楽団の演奏、成人者と来賓による演芸会で楽しい1日をおすごしました。今年の成人者は、男60名女78名、計138名でした。

内城田小学校の

通学道路がよくなる

内城田小学校の南側にあった正門は、正門から県道に出るとすぐカーブになっていて危険なため昨年閉ざされました。そして東側に広くて美しい舗装道路が新

内城田小学校の南側にあった正門は、正門から県道に出るとすぐカーブになっていて危険なため昨年閉ざされました。そして東側に広くて美しい舗装道路が新

設され、父兄や児童の不安を解消しました。また、上久具から小学校への通学道路で度会村茶業組合の冷蔵車の横に出る道路も坂が急で、雨が降ったりすると谷底のように荒れて危険でしたがこのほど工費八万五千円できれいに舗装され、子供たちも大喜びです。道幅一メートル、延長七十五メートルです。

補充選挙人名簿に

いつでもできる登録申請

補充選挙人名簿の登録申請は、これまで選挙の行なわれる前の短かい期間しかできませんでした。ところが、さきの国会で公職選挙法の一部が改正され、昨年の十月一日から、いつでも申請できるようになりました。

登録申請のできる人は、度会村の基本選挙人名簿または補充選挙人名簿に登録されていないで、度会村に住所を有し、新しく満二十歳になった人、あるいは満二十歳以上の人で、村外から転入された人です。登録申請は、本人が役場に向いて申請することになっていいますので、印鑑持参の上、村の選挙管理委員会に

申し出てください。代理の場合は、申請人と同居の親族か、または世帯を管理する人に限られています。なお、補充選挙人名簿の調整は、これまでどおり選挙に際して行なわれ、申請者の中から資格のある人(本村での居住期間が三ヶ月以上など)だけを登録することになります。

行政の苦情相談は

川口の岡村善二さんへどうぞ

皆さん、国の行政は公正に行なわれなければなりません。日頃皆さんが国や県等の行政または公社、公庫、公団、事業団等について

- (1) もっと積極的に促進していただきたいこと。
  - (2) どう考えても自分で納得のいかないこと。
  - (3) 法律や手続きの方法を知らなかったために、思わぬ不利な取扱いを受けて困っておられる方。
  - (4) こんな手続き、こんな要求はどこに頼めばよいかわからない方。
  - (5) 苦情を直接関係の役所に持って行くのも都合が悪い。どなたかお世話くださる方がいないかと、なやんでいる方。
  - (6) 何回請求しても返事さえもなくて困っておられる方。
  - (7) その他、行政上の問題で困っておられる方は、手紙でも、直接でも結構ですから、ご遠慮なく行政相談委員(川口、岡村善三さん)にお申し出ください。
- ……苦情受付事務は、一切秘密ですから決して心配りません。また、行政管理局長官より委嘱されていますので相談は無料です。





# 一年この給食学校

身長、体重ともに増える

## 温かい人間関係も育つ

一之瀬小学校長 作野民夫

本校では、一昨年五月からPTAの熱心な支援と村当局の理解と御尽力によって、村内ではじめて完全給食を実施いたしました。多額の村費支出によって、とかく論議されてきた。この事業については、一年経過した今日、村民各位にその現況を報告することは、この事業をあくまでの責務であると考えます。御承知の

本校では、一昨年五月からPTAの熱心な支援と村当局の理解と御尽力によって、村内ではじめて完全給食を実施いたしました。多額の村費支出によって、とかく論議されてきた。この事業については、一年経過した今日、村民各位にその現況を報告することは、この事業をあくまでの責務であると考えます。御承知の



### 内城田小学校でも完全給食はじまる

一之瀬小中学校、中川小学校につづいて、昨年十月から内城田小学校でも完全給食が実施されています。学校給食がはじまってから子供たちにとって、お昼はたのしみのひとつです。学校給食はパン、ミルク、牛肉、くだもの、など、カロリーを十分とり入れた栄養士さんの献立、見た目にもおいしうです。今では、パン食にもすっかり慣れて、すききらいをする子供はないとのこと。この施設の事業費は、給食室の改築工事、井戸工事、給排水工事、電気工事、ガス施設工事に百万円、内部設備費等に百七十四万八千円を要しました。

においしい気がするものであります。問題は正しくものをながめるといふ態度が大切ではないかと思ひます。

本校では、児童の体位の向上、食生活の改善といった観点から完全給食の普及をはかられ、中川小も昨年三月からまた、内城田小も十月から実施されていますが、われわれ教育者としては、児童の将来の幸福のため喜ばしいことだと思ひます。

そこで、本校における給食実施後の体位の状況と体位の

### 自主的な活動や情操教育でもプラス

この調査の結果次のことがいえます。

△身長について(図1、3) 1、三十八年度の増加率は、各学年とも例年にくらべて最高であった。

2、過去四年間に○・二センチメートルの伸びを示したが、三十九年度では、一年間に○・七五センチメートルと急激に増加した。

△体重について(図2、4) 1、三十八年度の増加率は、例年にくらべて最高とはいえないが二位を下らない。

低学年の増加率がややおとるのは、集団カゼが低学年に移行したときに体重測定を実施したからだと思われる。

2、過去四年間には、ほとんど平均増加状況を毎年四月に実施している身体検査によって示すと別表のようになります。

ただ、この表を見るときに、注意していただきたいのは、日本の青少年の体位は年々向上しているの、本校児童の体位向上は、必ずしも給食によると断定できないことと三十九年度の体位測定は、集団カゼにより全校休校をした直後の児童の健康状態の悪いときに実施したものであるということを考慮に入れていただきたいと思ひます。

3、全国平均を上まわる組は二組であるが、病後の測定を考慮すれば、大体全国平均と同じようになると思われる。

……次に給食実施校としての感想をのべますと、小学校では、いちいち細かな指導が必要なので、それだけでなく多忙な教師の仕事がいつそう煩鎖にする面はありますが、食事という人間に欠くことのできない大切な生活を、同じものをみんなが一緒にこなうという点によって次のような良い点があげられます。

1、温かい人間関係が育てられる。(配膳などの共同奉仕……級友に、下級生に) 2、自然のうちに偏食は正がて教師を手こずらせることもあるが) 3、食事作法がよくなる。(衛生やマナー) 4、明るく楽しく食事する。(べんとう持参のときのよ

うな副食を気にし、かくして食べる必要がない。) 5、食事の時間を利用して児童の自主的な活動や情操活動が育てられる。 6、専門の栄養士の献立であるから、カロリーは十分に考慮されているし、家庭ではとりにくい栄養価のあるものを安価に食べられる。 ……以上は良いところばかりで、自画自讃のそしりをまぬがれませんが、私は給食校の校長としてのありのままの調査報告と感想をのべました。前述の体位の問題にしても給食の効果だとは必ずしも言いきれるものではありません。

この点御了解いただくとともに、本校給食実施のため努力下さった前校長や村当局、そして今も御協力と御理解をいただいている父兄の方々に感謝しますとともに、現在の給食はまだまだ万全なものではないので、方々の意見も十分にとり入れて、一層豊かな意義あるものに発展させていきたいものと思ひます。



# 児童の体位測定統計一覽表

一之瀬小学校

第1図 年度別身長(平均)表

単位 cm

区分	男 子						女 子					
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	4年	5年	6年
昭34	110.8	115.4	-	-	-	-	109.7	114.6	-	-	-	-
35	111.6	116.5	120.7	-	-	-	110.2	114.4	119.8	-	-	-
36	110.4	116.9	121.9	125.7	-	-	110.5	115.3	119.9	125.3	-	-
37	110.6	116.4	122.4	127.2	130.6	-	110.8	116.5	121.2	125.4	130.9	-
38	110.6	116.2	121.8	127.8	132.1	136.1	108.5	116.2	121.8	126.0	131.1	137.5
39	112.8	116.0	122.5	127.6	133.2	138.1	111.4	115.9	122.6	127.5	132.2	138.2
38年 全国 平均	112.6	118.0	123.2	128.0	132.7	137.5	111.6	117.0	122.2	127.4	133.3	139.3

第2図 年度別体重(平均)表

単位 kg

区分	男 子						女 子					
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	4年	5年	6年
昭34	19.0	20.6	-	-	-	-	18.5	19.5	-	-	-	-
35	18.2	20.8	22.6	-	-	-	18.3	20.1	21.8	-	-	-
36	18.5	20.3	23.0	24.6	-	-	18.7	20.3	22.3	23.7	-	-
37	18.7	21.2	22.9	25.7	27.2	-	18.7	21.1	22.8	25.1	26.9	-
38	18.7	20.6	23.0	24.9	28.1	30.1	17.9	20.3	23.4	25.2	27.9	30.7
39	19.1	20.8	22.8	26.3	27.6	31.3	18.1	20.0	22.6	25.9	28.1	32.0
38年 全国 平均	19.3	21.4	23.6	26.0	28.6	31.5	18.8	20.8	23.1	25.7	28.8	32.9

第3図 年度別身長増加表

単位 cm

区 分	男 子					女 子				
	1年~ 2年	2年~ 3年	3年~ 4年	4年~ 5年	5年~ 6年	1年~ 2年	2年~ 3年	3年~ 4年	4年~ 5年	5年~ 6年
昭34	5.7	5.3	-	-	-	4.7	5.2	-	-	-
35	5.3	5.5	5.0	-	-	5.1	5.5	5.5	-	-
36	6.0	5.5	5.3	4.9	-	6.0	5.9	5.5	5.6	-
37	5.6	5.4	5.4	4.9	5.4	5.4	5.3	4.8	5.7	6.6
38	7.4	6.3	5.8	5.3	6.0	7.4	6.4	5.7	6.2	6.7

第4図 年度別体重増加表

単位 kg

区 分	男 子					女 子				
	1年~ 2年	2年~ 3年	3年~ 4年	4年~ 5年	5年~ 6年	1年~ 2年	2年~ 3年	3年~ 4年	4年~ 5年	5年~ 6年
昭34	1.8	2.0	-	-	-	1.6	2.3	-	-	-
35	2.1	2.2	2.0	-	-	2.0	2.2	1.9	-	-
36	2.7	2.6	2.7	2.6	-	2.4	2.5	2.8	3.2	-
37	1.9	1.8	2.0	2.4	2.9	1.6	2.3	2.4	2.8	3.8
38	2.1	2.2	3.3	2.7	3.2	2.1	2.3	2.5	2.9	4.1

## 防犯委員会を 条例で設ける

度会村防犯委員会条例は、  
昨年七月三十日交付、同日施  
行されましたが、その後同年  
十一月一日付で次のみなさん

がその委員に任命されまし  
た。防犯委員会を条例で設け  
ている町村は、伊勢警察署管  
区内で度会村が始めてだとのこ

【度会村防犯委員会委員】  
会長 大野真實、副会長 西井三郎、委員 山下茂雄、中田楠、御村友春、浜岡辰夫、西岡決、米田正男、橋本保治、奥本実、橋本金

とです。この委員会は、防犯  
対策の調査研究、企画、防犯  
思想の普及昂揚などの事業を  
目的にしておりますが、昨年  
十二月八日に本庁で第一回委  
員会を開催しました。

事業計画などについて話し合  
いました。  
代、大西賢一、福井辰雄、  
早川延治、西井宣貞、田畑  
左右衛門、植村巖、永木重太  
郎、玉村之郎、坂谷和美、  
北村忠夫、大西吉蔵、世古  
武治、前田清治、上村甲子  
郎

### 四会場で敬老会

役場職員も楽団で活躍

昨年の敬老会  
は九月十四日小  
川郷小学校、十  
五日内城田中学  
校、十七日中川  
小学校十八日一  
之瀬中学校の四  
会場で行なわれ  
ました。

九月一日現在  
の村内の七十歳以上の高齢者  
は五百三十三人(男二百五十  
一人、女八十二人)で、  
最高齢者は、平生の山北さか  
さん(慶応三年生れ九十七  
歳)です。この日長寿を祝福  
して大野村長からおとしより  
全員に座ぶとんとお菓子が贈  
られました。

また、どの会場でも小中学  
校の児童生徒や婦人会による  
歌やおどり、寸劇など盛りた  
くさんの演芸がおとしよりを  
なくさめました。本庁の若  
手職員も、ひとつ若い元気な  
ところでおとしよりをよろこ  
ばせようと楽団(W楽団)を  
編成、中川小学校の森下先生  
と内城田中学校の森下先生の  
指導で、敬老会までの十五日  
間猛練習を重ね「河は流れる」  
など十曲を披露し、大かっさ  
いをおびました。

☆



# 度会茶品評会

## 山本茂生さんが優等賞

第七年度茶品評会は十二月七日、村議会議場で行なわれ次のみなさんが、入賞、大野村長から賞状と賞品が贈られました。

- 優等賞 山本茂生(平生)
- 一等賞 鳥羽平悟(平生)
- 中村蔵造(上久具) 二等賞
- 世古信太郎(麻加江) 山本清治(大久保) 藤田安生(上久具) 丸福製茶共同組合(大野木) 三等賞 喜多

- 寿雄(田口) 大西賢一(棚橋) 西村寿郎(大野木) 九カ製茶共同組合(上久具) 大西藤平(棚橋)
- 三重量茶業会議所会頭賞 山本茂生(優等賞) 伊勢農業事務所長賞 鳥羽平悟(一等一席) 三重量茶業会議伊勢地方部会長賞 中村蔵造(二等二席)

### 相続放棄の手続きは

三ヶ月以内に家庭裁判所へ

人が死亡すると、その人の妻や子が死亡した人の財産(借財がある場合はこれも含めて)を相続することに相続することになります。しかし、死亡した人から生前に相続分に相当する財産の贈与を受けたので相続しないという場合や生活が安定しているのでは他の相続人に相続させたいという場合、または農家で農地の細分化を防ぐために相続を放棄したいというような場合は、家庭裁判所に相続放棄の手続きをすることが必要です。また遺産より借財の方が多いか、借財ばかりの時は、相続人はその借財を自分の責任で果さなければならぬことになり、ますますから大変なことです。

### 二月の食生活

二月という月は、いちばん野菜の不足する月といえます。その中で年中やおやさんの店先きにあるのが、豆もやし、とくにこの豆もやしは二月がいちばんおいしいのだそうです。生やさしいの少いとぎなので、このもやしに含まれているビタミンCは貴重なものです。調理する時、このCをのがさないようにするのがコツ。つまりゆですぎたり煮すぎたりしないことです。

### 広報のしおり

#### 二月の健康

例年二月ごろからは、流行性感冒がやはりちです。予防注射も普及して行なわれるようになりましたが、まず家庭生活を規則的に、ウガイを励行することが大切です。

## 度会茶品評会の審査にあたって

三重県農林水産部

茶葉専門技師 若林亨

度会茶品評会は、昭和三十一年に始められ、今回で第七回を数えますが、年々盛大になっていっています。誠に喜ばしく関係者の御努力に対して深く敬意を表します。

本年の出品点数は四十点で当村の工場数から見るといささか少ないように感じますが出品された茶は商品価値の高いものばかりでした。

審査に当たっては、商品の価値を重視する意味から例年の形状色沢を一括し、外觀として審査評点をいたしました。審査の概要を申し上げます。審査は全体的に上げますと外觀は全体的に差は少なく下位十点程度の摘採期のおくれた硬葉摘の

的に冴えのある濃色のものが多く無難でこれは下揉の排気、温度に十分留意されている結果だと思われました。中に変色しているものがあったのは、冷蔵庫のある当村としては意外でした。香氣は若むし、変質のそれぞれ一点を除けばまずまず

ずの成績、しかし全般的に清香が少なく温和不すぎたようです。水色は全般的に黄色味少なく深みなく味もまた淡白で苦渋味の強いものが多かったが、これは前述の香氣とともに本年の異状の多いものがかなり見受けられ、甚粉の香氣が大きな影響を与えていると思えます。

栽培面では肥料の問題、加工技術面では蒸しの程度に改善の必要があるのではなからうかと考えられます。茶葉も昨年から本年にかけて、大きく変わってきております。たとえば、流通消費面で品質格差と価格差がいよいよ明確になり今年の秋番は、すでに売れ口もない状態です。

また、産地農村では、社会条件の変化にもなつて、製茶、製茶において省力化や生産性向上のための機械革命など大きな変革がなされつつあります。共同製茶の多い本村では、この現状をよく見通され、原料生産と加工と流通の有機的な連けい面で抜本的な改善をはかれるように切望し、審査報告といたします。

### 編集後記

本紙五十四号の発行が昨年の四月、それから本号までちょうど十カ月の休刊です。どんなものでも、つづけて出すということはむずかしいことです。もちろん内容も大切ですが、それ以前にやはり続けて毎月発行する努力を試みてみたいと思っております。

(係)